

マドフ救済基金
私書箱 6310
シラキューズ, ニューヨーク 13217-6310

(申請者の氏名・住所)

Claim Number: 申請番号 XXXXXXXX

2017年6月29日

【最終決定通知-承認】の抄訳

本書『【最終決定通知-承認】の抄訳』は、お客様のお手元に届いた「【最終決定通知-承認】(英文)」の記載に基づいて、SMB C日興証券株式会社が抄訳を作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。

謹啓 申請者様:

米国司法省およびマドフ救済基金(以下「MVF」といいます。)は、貴方の支払いのための申請(以下「本申請(Petition)」)といっています。)について、検証を完了しました。貴方の本申請は、承認されましたことをお知らせいたします。

あなたの現時点での適格な被害総額●●●.●●●ドル

本申請は、マドフ関連投資および非マドフ関連投資を保有していたファンドへの投資に関係しています。従って、マドフ関連証券に最終的に投資されていた貴方の純投資額は、MVFによって、貴方が行ったマドフ関連投資への一意的なマドフ投資比率を使って計算されました。適格な被害総額は、貴方が以前にマドフ関連の損失に関して受領を報告してきた追加的回収金を除いた貴方のマドフ詐欺被害総額を反映しています。これらの回収金は、マドフ関連の訴訟、保険金支払い、補償契約、マドフ破産からの分配金やその他の財源からのものであったかもしれません。MVFに承認された申請のほとんどの被害者については、回収金はゼロあるいはマドフ被害のかなり小さな割合となっています。

貴方の本申請は、現在、MVFに提供された情報に基づき、0ドルの追加的回収金として表示しています。もし、貴方がこの追加的回収金額(このレターでは、前文の0ドル)を超える追加的回収金を受け取っていたならば、支払いを受ける前に、追加的回収金についての情報開示を更新しなければなりません。もし、貴方が追加的回収金を受け取っていないのであれば、MVFにそのような回収金を受け取っていないことについて、証明しなければなりません。この情報の更新および/または証明をどのように行うかについてのご案内と日程に関しては、2017年7月15日以降、MVFウェブサイトをご参照ください。

MVF は、2017 年の終わりまでに適格な被害者に対する最初の支払いを行う予定です。すべての被害者に対する承認された被害金額の総額が、分配が可能な基金の総額を超えているため、支払いは比例配分を基に行われる予定です。この支払の割合は、まだ知らされておりませんが、分配可能な資産総額を最終のすべての適格な被害者に対する承認された被害金額の総額で除すことで決定される予定です。最初の支払い段階では、想定される最終分配割合を基に計算される予定です。

しかしながら、もし、貴方が、MVF がすべての被害者に対して一般的な分配を行うことができる割合をベースとした額を、支払割合として超過した追加的回収金を既に受け取っているならば、たとえ、貴方の本申請が承認されていたとしても、貴方は、MVF から分配を受け取ることはできません。この制限は、これまでに追加的回収金から著しい恩恵を受けていない被害者が最低限の回収を受けることができるようになることと並んで、既に被害額に対してより大きな割合の回収を受けている被害者を相対的に少なくすることを確保します。

我々は、マドフ詐欺の承認された被害者の皆様に約 40 億米ドルの分配手続きを始めるにあたり、これまでご協力いただいたことに感謝いたします。支払い手続きに関しましては、今後更新いたします MVF のウェブサイトをご参照ください。もし、この通知を読まれた後に、お問合せ等ございましたら、電子メール (info@madoffvictimfund.com) または電話 ((866) 624-3670) で MVF のカスタマーサービスにご連絡ください。

敬白

リチャード C. ブリーデン
Special Master